

## 7. 病院群の構成等

様式 A-10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県） 東葛病院 （千葉県）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム		
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員	
千葉県	東葛北部	東葛病院 (病院施設番号:030162)		埼玉県	東部		みさと健和病院 (病院施設番号:030122)		栃木県	宇都宮		宇都宮協立診療所 (病院施設番号:032584)		東葛病院臨床研修 地域医療プログラム	4	
				埼玉県	南部		埼玉協同病院 (病院施設番号:030130)		千葉県	東葛北部		東葛病院付属診療所 (病院施設番号:032617)				
				千葉県	東葛南部		船橋二和病院 (病院施設番号:030150)		千葉県	東葛北部		野田南部診療所 (病院施設番号:032618)				
				東京都	区西北部		豊島病院 (病院施設番号:030220)		千葉県	東葛北部		新松戸診療所 (病院施設番号:032619)				
				東京都	北多摩西部		立川相互病院 (病院施設番号:030238)		千葉県	東葛北部		あびこ診療所 (病院施設番号:032620)				
				東京都	区西北部		小豆沢病院 (病院施設番号:030993)		東京都	区西部		中野共立病院附属 中野共立診療所 (病院施設番号:032658)				
				東京都	区南部		大田病院 (病院施設番号:031028)		東京都	区東北部		鹿浜診療所 (病院施設番号:032670)				
				東京都	区中央部		東京健生病院 (病院施設番号:031034)		東京都	区西北部		練馬第一診療所 (病院施設番号:032686)				
				東京都	区西北部		王子生協病院 (病院施設番号:031126)		東京都	区西北部		小豆沢病院附属本蓮沼診療所 (病院施設番号:032688)				
				茨城県	水戸		城南病院 (病院施設番号:031305)		茨城県	水戸		城南病院附属クリニック (病院施設番号:041212)				
				埼玉県	東部		みさと協立病院 (病院施設番号:031380)		東京都	区西南部		農大通り診療所 (病院施設番号:137354)				
				東京都	区西南部		代々木病院 (病院施設番号:031447)		東京都	区西部		おおくほ戸山診療所 (病院施設番号:137355)				
				東京都	区西部		中野共立病院 (病院施設番号:031452)		東京都	区中央部		芝診療所 (病院施設番号:147666)				
				東京都	区西北部		大泉生協病院 (病院施設番号:031458)		千葉県	東葛北部		東葛病院付属流山セントラル パーク駅前診療所 (病院施設番号:188950)				
				東京都	区東北部		柳原病院 (病院施設番号:032369)									
				千葉県	東葛北部	追加				千葉愛友会記念病院 (病院施設番号: )	○					

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院				臨床研修協力施設				研修プログラム			
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
<p>病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。</p> <p>・みさと健和病院は所在都道府県および同一の二次医療圏を越えているが所在地[埼玉県三郷市]は隣県隣接市であり研修プログラムおよび制度上に定められた研修目標を達成し、また研修医の選択研修希望を保証するうえで連携の維持を継続するものである。研修病院・研修協力施設は基幹型病院と同一の医療団体連合会に加盟する医療機関であり、研修制度発足以前から合同の研修医講習会や世代別の研修振り返り等を通じて、研修上の強い連携を保っており症例に示される正当な理由に合致すると考えている。</p> <p>・みさと協立病院は所在都道府県および同一の二次医療圏を越えているが所在地[埼玉県三郷市]は隣県隣接市であり基幹型病院と同一医療法人の医療機関である。このため研修プログラムおよび制度上に定められた研修目標を達成し、また研修医の選択研修希望を保証するうえで連携の維持を継続するものである。研修上の強い連携を保っており症例に示される正当な理由に合致すると考えている。</p> <p>・代々木病院は所在都道府県および同一の二次医療圏を越えているが基幹型病院と同一医療法人の医療機関であり研修プログラムおよび制度上に定められた研修目標を達成し、また研修医の選択研修希望を保証するうえで連携の維持を継続するものである。研修上の強い連携を保っており症例に示される正当な理由に合致すると考えている。</p> <p>・埼玉協同病院は所在都道府県および同一の二次医療圏を越えているが研修プログラムおよび制度上に定められた研修目標を達成し、また研修医の選択研修希望を保証するうえで連携の維持を継続するものである。研修病院・研修協力施設は基幹型病院と同一の医療団体連合会に加盟する医療機関であり、研修制度発足以前から合同の研修医講習会や世代別の研修振り返り等を通じて、研修上の強い連携を保っており症例に示される正当な理由に合致すると考えている。</p> <p>・豊島病院は所在都道府県および同一の二次医療圏および都道府県を越えているが、一般の精神科疾患を経験できるのはもとより、精神科救急の疾患を経験できるのは研修医にとって有利であり、また比較的遠隔地の施設とのネットワーク形成であるが、これは教育理念と厚生労働省の研修到達目標を達成するための意志一致がより良くできることを優先した結果である。合同学習会の開催、指導医交流も含めた研修会の開催など緊密な連携を維持する方策の実施等、研修上の強い連携を保っており症例に示される正当な理由に合致すると考えている。</p> <p>・立川相互病院は所在都道府県および同一の二次医療圏を越えているが研修プログラムおよび制度上に定められた研修目標を達成し、また研修医の選択研修希望を保証するうえで連携の維持を継続するものである。研修病院・研修協力施設は基幹型病院と同一の医療団体連合会に加盟する医療機関であり、研修制度発足以前から合同の研修医講習会や世代別の研修振り返り等を通じて、研修上の強い連携を保っており症例に示される正当な理由に合致すると考えている。</p> <p>・小豆沢病院は、2010年度までは、「都内最小の基幹型臨床研修病院」として臨床研修を実施していたが、基幹型臨床研修病院の認定を受ける以前から、自分たちの手で医師を育て、長年にわたり「地域のかかりつけ医」を輩出してきており、「医師を育てる文化（教育的視点、環境、方略）」は、看護師をはじめ、他職種にも強く認識をされている。地域の特徴としては、近隣に大学病院・三次専門病院を有し都市部における医療連携の全体像を学ぶ絶好の環境である。その歴史・実績は、日中のフィールドが都市部である就学者や労働者の多様化する生活実態や疾病構造を理解し、都市部近接地域での地域医療を担う医師を育成するための良質な研修フィールドとなっている。</p> <p>2011年度以降も当院研修プログラムの協力型臨床研修病院として、研修医・指導医の参加する合同研修会や交流会を実施するなど日常的に密に連携・交流している。また、医療機関内だけでなく地域を足場として、合同で大気汚染公害・被爆者・水俣病・原発避難者等の健診や診療を行っており、都市部とその近接で求められる地域医療の視点や臨床能力を育むために欠かせない連携・研修地域となっている。</p> <p>所在都道府県および同一の二次医療圏を越えているが研修プログラムおよび制度上に定められた研修目標を達成し、また研修医の選択研修希望を保証するうえで連携の維持を継続するものである。研修病院・研修協力施設は基幹型病院と同一の医療団体連合会に加盟する医療機関であり、研修制度発足以前から合同の研修医講習会や世代別の研修振り返り等を通じて、研修上の強い連携を保っており症例に示される正当な理由に合致する。</p> <p>・柳原病院は所在都道府県および同一の二次医療圏を越えているが研修プログラムおよび制度上に定められた研修目標を達成し、また研修医の選択研修希望を保証するうえで連携の維持を継続するものである。研修病院・研修協力施設は基幹型病院と同一の医療団体連合会に加盟する医療機関であり、研修制度発足以前から合同の研修医講習会や世代別の研修振り返り等を通じて、研修上の強い連携を保っており症例に示される正当な理由に合致すると考えている。</p> <p>・大田病院は、基幹型臨床研修病院として医療機関を始めとした多様な地域資源との密接な連携で地域医療の担い手を育ててきた実績のある医療機関である。東京ルールの幹事病院を務めており、中小規模ながら在宅から救急まで、都市部の豊富な症例と地域連携を学ぶことができる。また、都市部の高齢化がすすむ地域での生活実態や疾病様相を理解することで、都市部近接地域での地域医療と併せて視野拡大に役立つ良質な研修フィールドとなっている。また、医療機関内だけでなく地域を足場として、合同で大気汚染公害・被爆者・水俣病・原発避難者等の健診や診療を行っており、都市部とその近接で求められる地域医療の視点や臨床能力を育むために欠かせない連携・研修地域となっている。</p> <p>所在都道府県および同一の二次医療圏を越えているが研修プログラムおよび制度上に定められた研修目標を達成し、また研修医の選択研修希望を保証するうえで連携の維持を継続するものである。研修病院・研修協力施設は基幹型病院と同一の医療団体連合会に加盟する医療機関であり、研修制度発足以前から合同の研修医講習会や世代別の研修振り返り等を通じて、研修上の強い連携を保っており症例に示される正当な理由に合致する。</p> <p>・王子生協病院は、2010年度まで基幹型臨床研修病院として、疾患にとらわれない非選択的混合病棟で二次救急を受け入れており、幅広い急性期疾患や救急疾患を研修でき、多様な地域資源との密接な連携で地域医療の担い手を育ててきた実績のある医療機関である。医学教育を専門とする医師スタッフを中心に地域の医療・保健ニーズに立脚した目標設定、教育内容・方略・環境・評価法に特徴がある。経験を競うような競争的雰囲気を持ち、「活動的、反省的、協同的な学び」をモットーにゆくりと、しかし確実に学生からプロフェッショナルに成長させる教育環境の構築を重視している。その歴史・実績は、日中のフィールドが都市部である就学者や労働者の多様化する生活実態や疾病構造を理解し、都市部近接地域での地域医療を担う医師を育成するための良質な研修フィールドとなっている。2011年度以降も当院研修プログラムの協力型臨床研修病院として、研修医・指導医の参加する合同研修会や交流会を実施するなど日常的に密に連携・交流している。また、医療機関内だけでなく地域を足場として、合同で大気汚染公害・被爆者・水俣病・原発避難者等の健診や診療を行っており、都市部とその近接で求められる地域医療の視点や臨床能力を育むために欠かせない連携・研修地域となっている。</p> <p>所在都道府県および同一の二次医療圏を越えているが研修プログラムおよび制度上に定められた研修目標を達成し、また研修医の選択研修希望を保証するうえで連携の維持を継続するものである。研修病院・研修協力施設は基幹型病院と同一の医療団体連合会に加盟する医療機関であり、研修制度発足以前から合同の研修医講習会や世代別の研修振り返り等を通じて、研修上の強い連携を保っており症例に示される正当な理由に合致すると考えている。</p>															

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。